表 イングランドのロックダウン緩和ロードマップ

段階	移行時期	緩和の概要
ステップ1	3月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・保育施設など含む全教育機関で対面授業を再開。ただし、大学は実習を伴う学生のみ。中等教育以上の生徒には週2回の感染検査を実施。 ・自宅待機・社会的距離確保の義務は継続するが、同居家族または他世帯1人とのレクリエーション、運動のための外出を許可(休暇のための出国は引き続き禁止し、3月8日から出国理由の申告を義務化)。 ・介護施設入居者に対し、定期的来訪者1人の受け入れ・面会を許可。
	3月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外での最大6人または他の1世帯との面会を許可。 ・テニスコート、バスケットボールコート、プールなどの屋外運動施設の再開を許可。公式に開催される屋外団体スポーツは、各全国組織のガイダンスを順守した上で人数制限なく再開を許可。 ・結婚式の挙式可能な条件(病気などで緊急を要する場合など)の解除(人数は引き続き最大6人までに制限)。葬儀最大30人、通夜最大6人までの制限も継続。 ・法的拘束力を持つ自宅待機義務を終了。自宅で就業可能な場合の在宅勤務原則と、可能な限り移動機会を減らす勧告は継続。
ステップ2	4月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・生活必需品以外の小売店、美容院などのパーソナルケア店舗、図書館などの公共施設の再開を許可。 ・ジムなどの屋内運動・レジャー施設の再開を許可(ただし単独または同居家族との利用のみ)。 ・動物園・テーマパークなどの屋外娯楽施設の再開を許可。 ・国内での外泊、独立式宿泊施設(貸別荘などの出入口などを共有しない施設)の再開を許可。 ・飲食店やパブなどの屋外営業を許可(食事提供義務や夜間営業禁止などの規制なし。着席での注文・飲食義務は継続)。 ・介護施設入居者が受け入れ・面会可能な定期的来訪者の数を1人から2人に引き上げ。 ・結婚式、披露宴、通夜などの祭事の開催可能人数を最大15人に引き上げ(葬儀は引き続き最大30人)。
ステップ3	5月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店やパブなどの屋内営業を許可(食事提供義務や夜間営業禁止などの規制なし。着席での注文・飲食義務は継続)。 ・屋外劇場などの屋外娯楽施設、美術館・映画館などの屋内娯楽施設、ホテルなどの宿泊施設の再開を許可。 ・屋内での成人団体競技・運動を許可。 ・会議・演劇・コンサート・スポーツなどの大規模イベントの開催を許可(屋内は1,000人または収容可能人数の50%のいずれか低い方、屋外は同50%または4,000人のいずれか低い方が上限)。政府はさらに大規模な着席型屋外施設でのイベント(同25%または1万人のいずれか低い方が上限)に関する特別な条件を設定予定。 ・結婚式、披露宴、通夜などの祭事の開催可能人数を最大30人に引き上げ(葬儀も引き続き最大30人)。 ・屋内での最大6人または他の1世帯との面会を許可(さらに緩和される可能性あり)。 ・出入国(海外旅行)の再開を許可する時期を発表。
ステップ4	6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的距離に対する法的規制(2メートル間隔確保やマスク着用など)を解除。 ・ナイトクラブなどの商業施設の再開を許可。 ・劇場公演ほか大規模イベントの規制の更なる緩和。 ・結婚式などの祭事の人數制限を撤廃。

(注) 移行時期は、最も早い場合の時期。感染状況やワクチン接種状況により、これより遅くなることもあり得る。

(出所) 英国政府資料を基にジェトロ作成